

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教科: 地歴公民 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

教科担当者:	1組 高橋洋樹	2組 高橋洋樹	3組 高橋洋樹	4組 高橋洋樹	5組 高橋洋樹	6組 高橋洋樹
使用教科書:	実教出版 詳述歴史総合					

教科 地歴公民 の目標:

【知識及び技能】	社会の諸事象を考察するための基本的な知識及び技能を習得させる。
【思考力、判断力、表現力等】	習得した知識・技能を活用し、社会の諸事象を分析・考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	社会の諸事象を分析・考察することにより、よりよい社会の構築を目指す人物を育成する。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
18世紀から現在までの近現代史を対象とし、300年にわたる「世界とそのなかの日本」を学び、科学技術者の育成に欠かせない科学技術と人間のかかわりの歴史についての知識・技能を習得させる。	歴史がつねに動いていることを知り、世界はどのような変遷を経て、ここに至ったか、世界がこれからどこに向かって動いていくのかを考えられるような科学者を育成する。	科学技術の発展は人類にとっての「進歩」なのか「滅亡への道」なのか、という大きな問いを立て、歴史に向かって問いかける姿勢を身につけさせる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 近代化への問い	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	近代化によって生まれた現代社会の特徴について学ぶ	労働・産業・交通・移民・政治・学校	近代化によって生まれた現代社会の特徴について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	近代化によって生まれた現代社会の特徴について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	近代化によって生まれた現代社会の特徴について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
単元 2 近代化への胎動	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	近代化への胎動についてヨーロッパ、アジア、日本の特徴を学ぶ	アジアの繁栄とヨーロッパの海外進出	近代化への胎動についてヨーロッパ、アジア、日本の特徴を学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	近代化への胎動についてヨーロッパ、アジア、日本の特徴について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	近代化への胎動についてヨーロッパ、アジア、日本の特徴について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
単元 3 欧米の市民革命と国民国家の形成	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	ヨーロッパの主権国家体制について学ぶ	ヨーロッパの主権国家体制	ヨーロッパの主権国家体制について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	ヨーロッパの主権国家体制について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	ヨーロッパの主権国家体制について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
単元 4 アジアの変容と日本の近代化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	イスラーム世界・南アジア・東南アジアについて学ぶ	イスラーム世界・南アジア・東南アジア	イスラーム世界・南アジア・東南アジアについて学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	イスラーム世界・南アジア・東南アジアについて思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	イスラーム世界・南アジア・東南アジアについて思考力、判断力、表現力を身につけられたか			

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教科: 地歴公民 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

教科担当者:	1組 高橋洋樹	2組 高橋洋樹	3組 高橋洋樹	4組 高橋洋樹	5組 高橋洋樹	6組 高橋洋樹
使用教科書:	実教出版 詳述歴史総合					

教科 地歴公民 の目標:

【知識及び技能】	社会の諸事象を考察するための基本的な知識及び技能を習得させる。
【思考力、判断力、表現力等】	習得した知識・技能を活用し、社会の諸事象を分析・考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	社会の諸事象を分析・考察することにより、よりよい社会の構築を目指す人物を育成する。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
18世紀から現在までの近現代史を対象とし、300年にわたる「世界とそのなかの日本」を学び、科学技術者の育成に欠かせない科学技術と人間のかかわりの歴史についての知識・技能を習得させる。	歴史がつねに動いていることを知り、世界はどのような変遷を経て、ここに至ったか、世界がこれからどこに向かって動いていくのかを考えられるような科学者を育成する。	科学技術の発展は人類にとっての「進歩」なのか「滅亡への道」なのか、という大きな問いを立て、歴史に向かって問いかける姿勢を身につけさせる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 帝国主義の時代	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について学ぶ	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について学びに向かう力、人間性を養う	調べ学習に使用	帝国主義と世界分割・アジアの独立運動について学びに向かう力、人間性を養えたか				
単元 6 国際秩序の変化や大衆化への問い	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	国際関係・生活様式・植民地について学ぶ	国際関係・生活様式・植民地	国際関係・生活様式・植民地について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	国際関係・生活様式・植民地について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	国際関係・生活様式・植民地について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
国際関係・生活様式・植民地について学びに向かう力、人間性を養う	調べ学習に使用	国際関係・生活様式・植民地について学びに向かう力、人間性を養えたか				
2 学 期 単元 7 第一次世界大戦と大衆社会	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について学ぶ	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について学びに向かう力、人間性を養う	調べ学習に使用	第一次世界大戦・ロシア革命・民族運動について学びに向かう力、人間性を養えたか				
単元 8 経済危機と第二次世界大戦	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】			
	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について学ぶ	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について学ぶことができたか			
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	
	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について思考力、判断力、表現力を身につけさせる	教科書・図表	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について思考力、判断力、表現力を身につけられたか			
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について学びに向かう力、人間性を養う	調べ学習に使用	世界恐慌・ファシズム・戦争と民衆について学びに向かう力、人間性を養えたか				
定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説						

令和 8 年度 年間授業計画 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教科: 地歴公民 科目: 歴史総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

教科担当者:	1組 高橋洋樹	2組 高橋洋樹	3組 高橋洋樹	4組 高橋洋樹	5組 高橋洋樹	6組 高橋洋樹
使用教科書:	実教出版 詳述歴史総合					

教科 地歴公民 の目標:

【知識及び技能】	社会の諸事象を考察するための基本的な知識及び技能を習得させる。
【思考力、判断力、表現力等】	習得した知識・技能を活用し、社会の諸事象を分析・考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	社会の諸事象を分析・考察することにより、よりよい社会の構築を目指す人物を育成する。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
18世紀から現在までの近現代史を対象とし、300年にわたる「世界とそのなかの日本」を学び、科学技術者の育成に欠かせない科学技術と人間のかかわりの歴史についての知識・技能を習得させる。	歴史がつねに動いていることを知り、世界はどのような変遷を経て、ここに至ったか、世界がこれからどこに向かって動いていくのかを考えられるような科学者を育成する。	科学技術の発展は人類にとっての「進歩」なのか「滅亡への道」なのか、という大きな問いを立て、歴史に向かって問いかける姿勢を身につけさせる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 9 グローバル化への問い 【知識及び技能】 冷戦・人と資本の移動・食料と人口について学ぶ 【思考力、判断力、表現力】 冷戦・人と資本の移動・食料と人口について思考力、判断力、表現力を身につけさせる 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦・人と資本の移動・食料と人口について学びに向かう力、人間性を養う	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				6
	冷戦・人と資本の移動・食料と人口	冷戦・人と資本の移動・食料と人口について学ぶことができたか				
	・教材 教科書・図表	【思考力・判断力・表現力】 冷戦・人と資本の移動・食料と人口について思考力、判断力、表現力を身につけられたか	○	○	○	
	・一人1台端末の活用（場面） 調べ学習に使用	【学びに向かう力、人間性等】 冷戦・人と資本の移動・食料と人口について学びに向かう力、人間性を養えたか				
単元 10 冷戦と脱植民地化 【知識及び技能】 冷戦対立・植民地の独立・第三世界について学ぶ 【思考力、判断力、表現力】 冷戦対立・植民地の独立・第三世界について思考力、判断力、表現力を身につけさせる 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦対立・植民地の独立・第三世界について学びに向かう力、人間性を養う	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				6
	冷戦対立・植民地の独立・第三世界	冷戦対立・植民地の独立・第三世界について学ぶことができたか				
	・教材 教科書・図表	【思考力・判断力・表現力】 冷戦対立・植民地の独立・第三世界について思考力、判断力、表現力を身につけられたか				
	・一人1台端末の活用（場面） 調べ学習に使用	【学びに向かう力、人間性等】 冷戦対立・植民地の独立・第三世界について学びに向かう力、人間性を養えたか				
単元 11 多極化する世界 【知識及び技能】 石油危機・緊張緩和・地域協力について学ぶ 【思考力、判断力、表現力】 石油危機・緊張緩和・地域協力について思考力、判断力、表現力を身につけさせる 【学びに向かう力、人間性等】 石油危機・緊張緩和・地域協力について学びに向かう力、人間性を養う	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				6
	石油危機・緊張緩和・地域協力	石油危機・緊張緩和・地域協力について学ぶことができたか				
	・教材 教科書・図表	【思考力・判断力・表現力】 石油危機・緊張緩和・地域協力について思考力、判断力、表現力を身につけられたか				
	・一人1台端末の活用（場面） 調べ学習に使用	【学びに向かう力、人間性等】 石油危機・緊張緩和・地域協力について学びに向かう力、人間性を養えたか				
単元 12 グローバル化と現代世界 【知識及び技能】 冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について学ぶ 【思考力、判断力、表現力】 冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について思考力、判断力、表現力を身につけさせる 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について学びに向かう力、人間性を養う 定期考査（学年末考査）/返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				4
	冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識	冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について学ぶことができたか				
	・教材 教科書・図表	【思考力・判断力・表現力】 冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について思考力、判断力、表現力を身につけられたか				
	・一人1台端末の活用（場面） 調べ学習に使用	【学びに向かう力、人間性等】 冷戦終結・地域紛争・グローバルな認識について学びに向かう力、人間性を養えたか				